## 平成30年第4回(9月)定例会一般質問通告内容

## 9月5日(水) 一般質問

A.					
No.	議員名	質問事項		質問要旨	
1	髙橋正昭	通学道路の安全確保について	(1)	学校敷地とその周辺及び通学道路の安全点検について、その結果はどのようなものだったのか。	
			(2)	危険箇所の対策はどうなっているのか。	
		学校体育館における空調設備の 設置について	(1)	猛暑日が毎日のように続いている昨今の夏において、屋外での体育授業が 困難なため体育館で行うとしても、館内が高温となっており使用不可能な状況 である。このような環境についてどう考えるか。	
			(2)	各学校体育館は災害時の避難場所に指定されているが、(1)のような環境下にあることをどう思うか。	
2	志鳥勝則	職員の再任用について	(1)	町職員の再任用について、再任用の状況はどのようになっているのか。	
		町の重要な公の施設の利用につ いて	(1)	重要な公の施設の長期かつ独占的な利用状況について聞きたい。	
3	海老原友子	子育て支援について	(1)	こども医療費助成制度の対象年齢を拡大する考えはないか。	
		健康対策について	(1)	本町における受動喫煙対策は、どのように行われているのか。	
			(2)	健康ナンバー1を掲げて健康対策に取り組んでいる本町の公共施設の受動 喫煙対策は、どのようなっているのか。	
			(3)	町内飲食店の禁煙及び分煙の状況把握は、できているのか。	
			(4)	4年後に本町にて開催される国体に使われる施設の受動喫煙対策をどのよう に考えているのか。	
			(5)	小、中学校における児童生徒に対する喫煙防止教育は行われているのか、 又行われているとしたらどの様な内容か。	
4	小川公威	教職員の労働環境について	(1)	働き方改革が叫ばれている中、教職員の労働時間等の労働環境の現状及び 今後の改善方針について、どのように考えているのか。	
		学校施設・設備の安全管理につい て	(1)	近年の国内における大規模地震等の発生に鑑み、町内小中学校の施設・設備の安全管理はどのように行っているのか。	
		子どもの安全確保について	(1)	交通指導員の配置について、現状及び今後の方針はどのように考えている のか。	
			(2)	「子ども110番の家」の設置軒数及び取り組み内容はどのようになっているのか。	
		防災対策について	(1)	近年、多発している集中豪雨対策の現状及び今後の方針はどのようになっているのか。	
			(2)	防災に対する町民の意識向上にむけて、町は具体的にどのように取り組んでいるのか。	

5	神藤昭彦	栃木県央都市圏施設の広域利用 について	(1)	広域利用はどのような施設があるか伺いたい。
			(2)	広域利用の市町との会議はされているのか。また、その市町の新施設についてはどのようになっているのか伺いたい。
			(3)	施設での利用料金について、協定を結んでいる市町の住民は確認できるのか伺いたい。(協定を結んでいる市町の表示はされているのか)
			(4)	町民に対しての周知はどのようにされているのか伺いたい。
		体育センター改修期間の対応処 置について	(1)	改修工事は、いつから、どのくらいの期間で実施する予定なのか伺いたい。
			(2)	体育センターを定期的に使用している方への代替え施設の考えを伺いたい。
			(3)	改修工事に伴う施設利用期間の案内・展開はどのようにしているのか、どの ようにするのかを伺いたい。

## 9月6日(木) 一般質問

No.	議員名	質問事項	質 問 要 旨	
6	篠塚啓一	小中学生の英語カアップについて	(1)	国では中学3年で英検3級相当以上の英語力を持つ生徒を50%以上とする 目標を設定しているが、当町の現状はどうなのか。
			(2)	数値目標を達成するためにどのような取組みをしているのか。
			(3)	2020年に英語教育は大きく変わるようだが、これに向けてどのような取組みをしているのか。 例えば、 ・ 小学3・4年生で「外国語活動」の開始 ・ 小学5・6年生で「英語(教科)」の導入 ・ 中学の英語授業は「英語で行うことを基本とする」 ・ 大学入学共通テストで「4技能評価、民間資格・検定試験」の活用 等
			(4)	英検の検定料の助成の考えはないのか。
7	勝山修輔	いきいきプラザにおける指定管理 協定内容と業務内容について	(1)	指定管理者において、指定管理費は何の経費に充当されているのか。
			(2)	平成29年度収支実績と利用料金収支実績の金額の違いは何か。
			(3)	平成29年度収支実績で次の点はどのようになっているのか。 ・ 経費として197,343,325円とあるが、内訳(人件費、報酬費、交通費、委託費等)はどのようになっているのか。 ・ 使用料、賃借料の年間5,515,262円は、月平均にすると459,605円であるが、この金額が適正であるといえるのか。 ・ 消耗品などは、町内で購入しているのか。また、広告費、保険費も地元で賄(まかな)っているのか。 ・ 修繕費9,246,012円は、どこの修理なのか。 ・ 多目的広場管理料とは、どのような内容のものなのか。 ・ 収支報告における利益が、2,383,404円だそうだが、町長は何を考えて了解しているのか。
			(4)	自主事業は、どこまでの範囲を行政が認めているのか、また、その認めている根拠は何か。
			(5)	平成30年6月19日現在における、いきいきプラザ関係の起債残高は 1,843,595,031円だが、この起債はどのような考えに基づき借り入れ、町民に負担させているのか、また、指定管理者に運営させているのか。さらに、このように町民が負担しているにもかかわらず、収支決算の知る権利はないのか。

_	1			
8	宇津木宣雄	保育所における保育時間の見直 しについて	(1)	本町は、人口に占めるO歳から14歳までの割合が県内1位であり、乳幼児を持つ多くの若い勤労者が住んでいる町であるが、これらの子育てをする若い世代を支援するため、保育時間の前後を延長する考えはないか。
		新入学児のランドセル購入に対す る補助について	(1)	新入学児のランドセル購入に際し、補助をする考えはないか。
9	稲葉 弘	滞納者へのまちづくり補助金の制 限について	(1)	町税滞納者へのまちづくり補助金の支出は、原則行わないとのことだがその 理由は何か。
			(2)	町の子育て支援策への影響はないのか。
		東海第二原発再稼働について	(1)	上三川町では、原子力災害に備えた協定を笠間市と結んでいるが、具体的な 内容はどのようなものなのか。
			(2)	避難受け入れ自治体も避難しなければならない事態の想定はしているのか。 また、その場合の町の避難計画は出来ているのか。
			(3)	町長は再稼働についてどう思うか。
		水道の民営化ついて	(1)	民営化した場合、今までの使用料金は維持できるのか。
			(2)	事業の負担金や企業が撤退した場合その対策はあるのか。
			(3)	広域化、民営化を進めるかどうかは、町・村の判断に委ねられているが町長 はどう考えるのか。